

V 調査研究

調査研究事業は、感染症情報センターの専門的機能の維持向上に不可欠な活動であり、衛生研究所の機能の一つに位置付けられている。ここでは、各担当の業務に関連した調査研究を紹介する。

1 研究事業

令和5年度は、厚生労働科学研究等5件の研究事業を実施した。

(1) 厚生労働科学研究

ア 食品由来感染症の病原体解析の手法及び病原体情報の共有に関する研究

埼玉県で分離された腸管出血性大腸菌について、MLVA法等の分子疫学的手法で解析を進めた。

イ 全国地研ネットワークに基づく食品およびヒトから分離されるサルモネラ、大腸菌、カンピロバクター等の薬剤耐性の動向調査

埼玉県におけるヒト及び食品由来のサルモネラ等の疫学的・遺伝学的な解析を行い、食品由来薬剤耐性菌の動向を把握する調査・研究を行った。

ウ 公衆浴場の衛生管理の推進のための研究

県内の公衆浴場、冷却塔水等の環境水におけるレジオネラ属菌の検査方法に関する調査・研究を行った。

エ 環境水に含まれる新型コロナウイルス等病原体ゲノム情報の活用に関する研究

新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数と下水中のウイルス量の比較解析を行いました。

オ 医療デジタルトランスフォーメーション時代の重層的な感染症サーベイランス体制の整備に向けた研究

日本公衆衛生学会自由集会を通じて、サーベイランスデータについて知識を深めた。あわせて、感染症サーベイランスシステムの更改において、国と地方の緊密な協力は不可欠と考え、地方からのフィードバックを提案した。また、地方感染症情報センターの先進的な取組みを紹介した。

2 学会発表

学会発表等、研究成果の外部への公表は、5件行った(表V-2-1)。

3 論文発表

雑誌等への研究成果の外部への報告は、9件行った(表V-3-1)。

表V-2-1 令和5年度学会等報告

No.	演 題 名	研究者名	学 会 名	発表年
1	【第1報】埼玉県におけるCOVID-19の感染動向、致死率、ウイルス変異株の推移について	馬場穰太郎、鈴木理央、宜保輝、鹿島かおり、尾関由姫恵、黒沢博基、猪野翔一朗、江原勇登、岸本剛、本多麻夫	第82回日本公衆衛生学会総会	2023
2	埼玉県における新型コロナウイルスの主流系統の推移について	黒沢博基 江原勇登 大阪由香 猪野翔一朗 濱本紀子 牧野由幸 川島都司樹 今泉晴喜 小暮菜 富岡恭子	第82回日本公衆衛生学会総会	2023
3	埼玉県における手足口病及びヘルパンギーナ疑い症例からのエンテロウイルス検出状況について	小暮菜 江原勇登 大阪由香 猪野翔一朗 濱本紀子 牧野由幸 黒沢博基 川島都司樹 今泉晴喜 富岡恭子	第37回関東甲信静支部ウイルス研究部会	2023
4	急性呼吸器感染症(病原体)サーベイランスにおけるウイルス検出状況	川島都司樹 江原勇登 大阪由香 猪野翔一朗 濱本紀子 牧野由幸 黒沢博基 今泉晴喜 小暮菜 富岡恭子	第25回埼玉県健康福祉研究会発表会	2024
5	<i>E.cloacae</i> complexの菌種同定に関する生化学性状及び遺伝子学的解析による調査	佐藤孝志 吉澤和希 倉園貴至 中川佳子 榎本雄太 伊藤由加里 近真理奈 福島浩一 岸本 剛	第35回日本臨床微生物学会総会・学術集会	2024

表V-3-1 令和5年度雑誌等報告

No.	題 名	著者名	誌 名	発表年
1	感染症発生動向調査に基づく埼玉県の患者発生状況—2022年—	宜保輝 馬場穰太郎 鈴木理央 安藤紗絵子 尾上恵子 尾関由姫恵	埼玉県衛生研究所報 57, 34-44, 2023	2023
2	埼玉県で分離されたヒト由来サルモネラの血清型と薬剤感受性(2022)	佐藤孝志 吉澤和希 倉園貴至 近真理奈 福島浩一	埼玉県衛生研究所報 57, 45-46, 2023	2023
3	埼玉県の腸管系病原菌検出状況(2022)	佐藤孝志 吉澤和希 倉園貴至 近真理奈 福島浩一	埼玉県衛生研究所報 57, 47-48, 2023	2023
4	埼玉県における結核菌分子疫学調査の実施状況(平成28年度～令和4年度)	伊藤由加里 石井明日菜 吉澤和希 近真理奈 福島浩一	埼玉県衛生研究所報 56, 49-52, 2023	2023
5	埼玉県におけるIGRA検査の実施状況(2022年)	石井明日菜 伊藤由加里 近真理奈 福島浩一	埼玉県衛生研究所報 57, 53-56, 2023	2023
6	埼玉県衛生研究所におけるカルバペネム耐性腸内細菌目細菌の検査状況(令和4年度)	吉澤和希 倉園貴至 佐藤孝志 近真理奈 福島浩一	埼玉県衛生研究所報 57, 57-59, 2023	2023
7	新型コロナウイルスにおけるリアルタイムPCR検査、変異株スクリーニング検査及びゲノム解析結果(2022年4月～2023年3月)	江原勇登 富岡恭子 濱本紀子 大崎哲 宮下広大 牧野由幸 黒沢博基 川島都司樹 今泉晴喜 内田和江	埼玉県衛生研究所報 57, 60-64, 2023	2023
8	感染症発生動向調査におけるウイルス検出状況(2022年度)	猪野翔一朗 今泉晴喜 川島都司樹 黒沢博基 牧野由幸 宮下広大 大崎哲 濱本紀子 江原勇登 富岡恭子 内田和江	埼玉県衛生研究所報 57, 65-68, 2023	2023
9	感染症流行予測調査(令和4年度)	今泉晴喜 富岡恭子 江原勇登 大崎哲 濱本紀子 宮下広大 牧野由幸 黒沢博基 川島都司樹 内田和江	埼玉県衛生研究所報 57, 69-70, 2023	2023